



報道関係各位

2016年10月31日
オークリージャパン株式会社
jp.oakley.com/

世界のジャンプクイーンの視界を世界最高峰のアイウェアでサポート！ 高梨沙羅選手がOAKLEYとアイウェア契約を締結



オークリージャパン株式会社(以下 オークリー) (本社：東京都千代田区二番町4番地5 住友不動産二番町ファーストビル7階) は、女子スキージャンプの高梨沙羅選手(クラレ所属) とアイウェア契約(ゴーグル、サングラス) を締結いたしました。

“Science Wrapped in Art -サイエンスを優れたデザインというアートで包み込む-” という創業当時のブランド精神に基づいて製品開発を続けるオークリーは、高梨沙羅選手の眼を、紫外線・風・雪・雨・埃などのあらゆる外的要因から守り、眼のコンディションを保ちながら、競技パフォーマンスを最大限に引き出せるようサポートしていきます。

15年以上の歳月を研究開発に費やした画期的なレンズテクノロジー“PRIZM(プリズム)”を搭載したオークリーのスノーゴーグル。そして、世界初の“視機能測定車両“Rolling O Lab (ローリング・オー・ラボ)”が今後、高梨選手の測定、カウンセリングを行うことで、最高の視界と、コンディショニングをサポートしていきます。※尚、詳細の測定・カウンセリングは後日改めて実施予定です。

高梨沙羅選手 コメント

オークリーのゴーグルを初めて着用させて頂いた時は、そのフィット感のよさと視界の広さ、凹凸や影が鮮明に見えることに驚きました。スキージャンプは飛び出す時に時速100km近いスピードが出ます。また、快晴から曇り、雪、ナイターと様々なコンディションで競技をするので、視界からの情報が重要で、とても助けられています。

そして、性能に加えてデザインがとても格好いいのでゴーグルを着用した瞬間からスイッチが入り、無敵になれる気がします笑。こんなに自信と勇気を与えてくれるモノは他にないと思います！

□ ■ □ 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先 □ ■ □

【オークリージャパン株式会社】担当：塚田、柏崎、田中
TEL：03-3514-2944/FAX：03-3514-2930

□ ■ □ 掲載紙・紙面でのお問い合わせ先 □ ■ □

【オークリージャパン株式会社】

TEL：0120-009-146



高梨選手を支えるオークリーアイウェア

世界のジャンプクイーンがオークリーを選んだ理由

高梨選手着用モデル：Prizmレンズ搭載の「Flight Deck XM」



戦闘機のパイロットのヘルメットバイザーからデザインをインスパイアされた「FLIGHT DECK™」は視野を最大限に確保し、どんなチャンスも見逃すことはありません。

あらゆるヘルメットとの相性も抜群のリムレスフレームのデザインは自分のスタイルに合ったヘルメット選びを可能にします。また、周辺及び下方向の視界を最大限に広げ、周囲のあらゆる状況をより早く視認する事ができます。

そして、変わりやすい山の天候にも、簡単なレンズ交換システム採用で素早い対応が可能です。米国の工業規格基準ANSI Z87.1の耐衝撃テストを大幅にクリアし2014年に登場したモデル。

今回、高梨選手がセレクトしたモデルは上記のモデルのレンズを一回り小さくして2015年に登場した「FLIGHT DECK™XM」。世界トップクラスの女性スノーボーダーやスキーヤーが数多く着用しているモデルです。

OAKLEY PRIZM Technology



オークリーが15年の歳月をかけて研究開発した、新しく画期的なレンズテクノロジー「PRIZM™」。

それぞれのスポーツシーンに合った特定の対象物のコントラストがシャープに見えることで視認性が高まり、より早く、よりの確かな状況判断を可能にします。

ゴーグル用のPRIZMレンズは6種類リリースされており、天候の変わりやすい雪山の全てのコンディションに対応する事が可能です。

高梨選手は快晴時はPRIZM TORCH IRIDIUM、薄曇りや降雪時はPRIZM HI PINK IRIDIUMと天候によって使用するレンズカラーを使い分けています。ジャンプ台からの飛び出しから飛行中の景色、着地点の雪面状況まで鮮明な視界でパフォーマンスをサポートします。

□ ■ □ 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先 □ ■ □

【オークリージャパン株式会社】担当：塚田、柏崎、田中
TEL：03-3514-2944/FAX：03-3514-2930

□ ■ □ 掲載紙・紙面でのお問い合わせ先 □ ■ □

【オークリージャパン株式会社】

TEL：0120-009-146



高梨選手を支えるオークリーテクノロジー

世界最先端の視機能測定

視機能測定車両 Rolling O Lab (ローリング・オー・ラボ)



2016年2月のプロ野球12球団春季キャンプより稼働を開始した国内初の視機能測定車両「Rolling O Lab(ローリング・オー・ラボ)」は各試合会場、場内の光や色彩を測定しコンディションに応じたレンズをシュミレーションするほか、競技に特化した視機能の各種測定、選手個々に最適な視界の提供のためにカウンセリングを実施しています。

戦略的に視界をコントロールすることで選手のパフォーマンス向上が期待されるとともに、眼のコンディションを積極的に守ることでハイレベルのパフォーマンス維持にもつながります。

プロ野球の他、女子ゴルフトーナメント開幕戦、全日本アーチェリー連盟、シニアゴルフトーナメント、日本プロゴルフ選手権大会、日本ライフル射撃協会など全国各地を巡り、トップアスリートに最高の視界を提供する活動を続けています。

オークリー



1975年設立。米国カリフォルニア州、フットヒル・ランチに本社を構えるスポーツ&ライフスタイルブランド。

「製品のあり方を再定義する」という視点で常に問題意識を持ちながら、製品に接し、製品における問題点を見つけ、その問題点を解決するテクノロジーを生み出す技術開発を行ってきた企業姿勢は、これまでに全世界で約540以上の特許取得という技術を生み出しアイウェアのリーダー的存在としての地位を築き上げています。

そのクオリティの高さは、あらゆるスポーツジャンルにおいてトップ選手が使用している事実が証明。また、アイウェアだけでなく、純正度付レンズ、アパレル、フットウェア、アクセサリ市場においても画期的な製品を生み出しています。

オークリージャパンウェブサイト（日本語）：jp.oakley.com/
米国オフィシャルウェブサイト（英語）：oakley.com/

■ 本件に関する報道関係者様からのお問い合わせ先 ■

【オークリージャパン株式会社】担当：塚田、柏崎、田中
TEL：03-3514-2944/FAX：03-3514-2930

■ 掲載紙・紙面でのお問い合わせ先 ■

【オークリージャパン株式会社】

TEL：0120-009-146